# 2023年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



車

2023年8月10日

上場会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社 上場取引所

コード番号 3121 URL https://www.mbkworld.co.jp

者 表 髙﨑 正年 代 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名)

(役職名) 取締役CFO兼財務経理部長(氏名) 山﨑 佳奈子 (TEL) 03-6434-5540 問合せ先責任者

四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無 ( 機関投資家・アナリスト向け )

(百万円未満切捨て)

1. 2023月年10月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経堂成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	91/		(70	2八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八八	9的牛四百十:	州 伯 / 八		
	売上高		営業利	l益	経常利	l益	親会社株主 る四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年10月期第1四半期	301	△3.1	△62	_	△86	_	△82	-
2023年3月期第1四半期	311	△74. 7	△25	_	△37	_	△40	_
(注) 与任刊 + 2022年10日	<b>地华~加少地</b>	V 0U-	5 <del>L</del> M /	04) 20	00年0日期生	1 m 业 #0	^ 16 <del>~</del> ~ [	TI ( 06)

(注)包括利益 2023年10月期第1四半期 △80百万円( —%) 2023年3月期第1四半期

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年10月期第1四半期	△2. 81	<u> </u>
2023年3月期第1四半期	△1.39	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
0000年10日世年1月11日	百万円	百万円	% 20.0	円 銭 131,56
2023年10月期第1四半期 2023年3月期	12, 917 10, 181	3, 850 3, 931	29.8	
2023年3月期	10, 181		38. 6	

(参考) 自己資本 2023年10月期第1四半期 3.850百万円 2023年3月期 3.931百万円

#### 2 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円 銭		
2023年3月期	_	0.00	_	0.00	0.00		
2023年10月期	_						
2023年10月期(予想)		0.00	_	1.00	1.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年10月期の連結業績予想(2023年4月1日~2023年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

		売上	高	営業	利益	経常	利益	親会社株 する当期	主に帰属 月純利益	1株当たり 当期純利益	
Ī		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	通期	1, 550	_	290	_	170	_	340	_	11.	50
	(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無								:	有	_

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

2. 当社は、2023年6月28日開催の第99回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受けて、当期 より決算期(事業年度の末日)を3月31日から10月31日に変更いたしました。これに伴い、決算期変更の経過 期間となる当連結会計年度は2023年4月1日から2023年10月31日までのフヶ月間となっております。この為、 対前期増減率は記載しておりません。

### ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名) 、除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更
 ①以外の会計方針の変更
 会計上の見積りの変更
 無
 修正再表示

: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年10月期1Q	29, 489, 890株	2023年3月期	29, 489, 890株
2023年10月期1Q	218, 714株	2023年3月期	218, 714株
2023年10月期 1 Q	29, 271, 176株	2023年3月期1Q	29, 489, 845株

- ※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
  - ・将来に関する記述等についてのご注意

本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する 一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な 要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、為替の変動やウクライナ情勢の長期化に伴う資源・エネルギー価格の高騰など景気の先行き不透明な状況が続くものの、一方で新型コロナウイルス感染症が5類へ移行したことにより、国内外での人流も回復するなど、緩やかに社会・経済活動再開の動きがみられました。

当社グループの主要な事業領域についてみると、国内外の金融・不動産市場におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が軽微、かつ、金融緩和政策による低金利により、相対的に安定した利回りを得られる不動産投資へのニーズは高く、投資への需要は底堅い状況が続いております。一方、レジャー市場においても、新型コロナウイルス感染症の5類移行を機に行動制限が緩和され、外出機会の増加によって回復の兆しも見られております。

このような経済状況のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループは、賃貸用不動産を4物件新規に取得し、保有する収益用不動産物件売却の検討、業務提携による新たな収益源の確保、オペレーション事業の各拠点における収益向上のためのコスト削減等を進め、収益力の向上と安定化に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高が301百万円(前年同期比3.1%減)となりました。各段階利益については、営業損失62百万円(前年同期は営業損失25百万円)、経常損失86百万円(前年同期は経常損失37百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失40百万円)となりました。

報告セグメントごとの業績及び直近の状況は、次の通りです。

#### (マーチャント・バンキング事業)

当社グループは、当事業部門におきまして、主に国内外の企業及び不動産向けの投資事業を営んでおります。 当第1四半期は前事業年度に取得した賃貸用不動産の家賃収入、また国内及び海外企業からの投資収益が影響 した結果、前年同期に対し、売上高255百万円(前年同期比65.3%増)となりました。

また当第1四半期に取得した賃貸用不動産の4物件は第2四半期以降の収益に貢献するものとなりますが、取得にかかる費用84百万円を計上したことにより、セグメント利益16百万円(前年同期比46.5%減)となりました。

#### (オペレーション事業)

当社グループは、当社、株式会社ホテルシステム二十一(連結子会社)及び株式会社ケンテン(連結子会社)において、現在ボウリング場の店舗運営及び服飾雑貨店の運営を行っております。

当第1四半期は、2023年5月末をもってインターネットカフェ店舗の運営が終了したこともあり、その結果、前年同期に対し、売上高は45百万円(前年同期比70.7%減)、セグメント損失は1百万円(前年同期比92.3%減)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産残高は12,917百万円で、前連結会計年度末に比べ2,736百万円増加しおります。販売用不動産の増加410百万円、有形固定資産の増加2,878百万円、現金及び預金の減少531百万円が主な変動要因であります。

## (負 債)

当第1四半期連結会計期間末における負債残高は9,067百万円で、前連結会計年度末に比べ2,817百万円増加しております。長期借入金(1年以内を含む)の増加3,006百万円、その他流動負債の減少161百万円が主な変動要因であります。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は3,850百万円で、前連結会計年度末に比べ80百万円減少しております。親会社株主に帰属する四半期純損失82百万円による利益剰余金の減少82百万円が主な変動要因であります。

# (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年10月期通期の連結業績予想につきましては、2023年8月10日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示いたします。

# 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

# (1) 四半期連結貸借対照表

(202 産産の部 流動資産 現金及び預金 受取手形及び売掛金 営業投資有価証券 販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	重結会計年度 23年3月31日) 1,552,385 87,583	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
流動資産 現金及び預金 受取手形及び売掛金 営業投資有価証券 販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額		
現金及び預金 受取手形及び売掛金 営業投資有価証券 販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額		
受取手形及び売掛金 営業投資有価証券 販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額		
営業投資有価証券 販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	87 583	1, 020, 626
販売用不動産 商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	01,000	4, 930
商品及び製品 原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	30,000	30, 000
原材料及び貯蔵品 未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	_	410, 586
未収入金 営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	1,832	1,700
営業貸付金 その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	1, 352	1,002
その他 貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	31, 891	25, 356
貸倒引当金 流動資産合計 固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	2, 237	2,050
<ul><li>流動資産合計</li><li>固定資産</li><li>有形固定資産</li><li>建物及び構築物(純額)</li><li>土地</li><li>その他(純額)</li><li>減損損失累計額</li></ul>	264, 762	204, 617
固定資産 有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	△58, 374	△58, 374
有形固定資産 建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額	1, 913, 670	1, 642, 495
建物及び構築物(純額) 土地 その他(純額) 減損損失累計額		
土地 その他(純額) 減損損失累計額		
その他(純額) 減損損失累計額	3, 842, 633	5, 454, 781
減損損失累計額	4, 037, 010	5, 256, 327
	37, 998	38, 131
	△154, 926	△108, 400
有形固定資産合計	7, 762, 716	10, 640, 838
無形固定資産		
著作権利用許諾使用料	187, 200	181, 958
その他	4, 430	4, 264
無形固定資産合計	191, 630	186, 222
投資その他の資産		
投資有価証券	91, 412	48, 820
敷金及び保証金	37, 430	32, 595
出資金	1, 400	10, 400
長期貸付金	42, 207	42, 319
長期前払費用	142, 107	315, 186
貸倒引当金	△1,000	△1,000
投資その他の資産合計	313, 558	448, 322
固定資産合計	8, 267, 906	11, 275, 383
		12, 917, 878

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び買掛金	30, 022	1, 537	
1年内返済予定の長期借入金	233, 166	326, 469	
未払金	11, 999	46, 422	
未払費用	99, 749	21, 267	
その他	174, 440	13, 343	
流動負債合計	549, 377	409, 040	
固定負債			
長期借入金	5, 649, 410	8, 562, 177	
長期預り敷金保証金	35, 171	92, 225	
その他	15, 772	3, 573	
固定負債合計	5, 700, 354	8, 657, 976	
負債合計	6, 249, 732	9, 067, 016	
純資産の部			
株主資本			
資本金	3, 190, 167	3, 190, 167	
資本剰余金	811, 577	811, 577	
利益剰余金	△5, 668	△87, 817	
自己株式	△65, 127	△65, 127	
株主資本合計	3, 930, 949	3, 848, 800	
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	2, 548	2, 666	
為替換算調整勘定	△1,653	△936	
その他の包括利益累計額合計	895	1, 730	
非支配株主持分		331	
純資産合計	3, 931, 845	3, 850, 861	
負債純資産合計	10, 181, 577	12, 917, 878	

# (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	311, 067	301, 523
売上原価	185, 512	121, 143
売上総利益	125, 554	180, 379
販売費及び一般管理費	151, 080	243, 350
営業損失(△)	△25, 525	△62, 970
営業外収益		
受取利息	0	685
受取配当金	5, 027	2, 488
為替差益	290	159
受取賃貸料	_	5, 051
その他	12, 028	525
営業外収益合計	17, 347	8, 910
営業外費用		
支払利息	25, 678	31, 751
支払手数料	3, 779	855
その他	<u> </u>	2
営業外費用合計	29, 458	32, 610
経常損失 (△)	△37, 636	△86, 670
特別利益		
投資有価証券売却益	<u> </u>	6, 583
特別利益合計	<u> </u>	6, 583
特別損失		
事業整理損	<u> </u>	1, 713
特別損失合計	<u> </u>	1,713
税金等調整前四半期純損失 (△)	△37, 636	△81, 800
法人税、住民税及び事業税	2, 178	1, 381
法人税等調整額	1, 182	△1, 364
法人税等合計	3, 361	17
四半期純損失(△)	△40, 997	△81, 817
非支配株主に帰属する四半期純利益	<u> </u>	331
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△40, 997	△82, 148

# 四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2022年4月1日	(自 2023年4月1日
	至 2022年6月30日)	至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△40, 997	△81, 817
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5, 200	118
為替換算調整勘定	△134	716
その他の包括利益合計	△5, 335	834
四半期包括利益	△46, 333	△80, 983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	$\triangle 46,333$	△81, 314
非支配株主に係る四半期包括利益	<u> </u>	331

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セクマーチャント・ バンキング事業		合計	調整額 (注) 1 .	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 .
売上高					
外部顧客への売上高	154, 750	156, 316	311, 067	_	311, 067
セグメント間の内部売上高 または振替高	7, 500	_	7, 500	△7, 500	_
11 A	162, 250	156, 316	318, 567	△7, 500	311, 067
セグメント利益又は損失(△)	30, 584	△15, 931	14, 652	△40, 178	△25, 525

- (注) 1. セグメント利益の調整額△40,178千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であり、 主に一般管理費によりなっております。
  - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セク マーチャント・ バンキング事業	オペレーション	合計	調整額 (注) 1 .	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2.
売上高					
外部顧客への売上高	255, 767	45, 755	301, 523	_	301, 523
セグメント間の内部売上高 または振替高	_	_	_	_	_
計	255, 767	45, 755	301, 523	_	301, 523
セグメント利益又は損失 (△)	16, 355	△1, 227	15, 127	△78, 098	△62, 970

- (注) 1. セグメント利益の調整額△78,098千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であり、 主に一般管理費によりなっております。
  - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (投資有価証券の売却)

当社は、保有する投資有価証券の一部を売却いたしました。これにより、2023年10月期第2四半期連結会計期間において投資有価証券売却益(特別利益)を計上いたします。

## (1)売却の理由

コーポレートガバナンス・コードに基づく政策保有株式の見直しと、保有資産の効率化及び財務体質の強化を 図るため。

## (2)売却の内容

①売却株式	当社保有米国上場株式1銘柄	
②売却期間	2023年7月25日~2023年8月2日(ニューヨーク現地時間)	
③投資有価証券売却益	228百万円	